

市民活動ニュース

回 覧

2010年8月

かけがえのない自然 子々孫々まで！



このまち亀山で大切なもの、残したいものと聞くと多くの人が自然だといいます。またふるさとの原風景として、町並み越しに見える青い山並みをあげる人も多くいます。市民活動として多くの皆さんが川や自然や町並みを守る活動をしています。

でもこの誇るべき自然が危機にさらされたことがあります。

6年前に北部の野登山一帯がまた3年前には加太奥において鉱物の試掘権を得ようとした申請が明るみになりました。鉱物が、なぜと疑問に思う方が多いでしょう。石炭や鉄鉱石でなくても普通の石でもけい石等を含んでいますから、法律上は国に鉱業権が申請できるのです。申請があると国は正当な理由なしには拒否ができませんから国から試掘権の許可が出される場合があります。いったん許可が下りると法律ですから強力な権限を持って自然破壊が進むこととなります。戦前、戦後の一時期、石炭や鉄鉱石等の採掘が国策として最優先された時代の法律が今でも生きています。

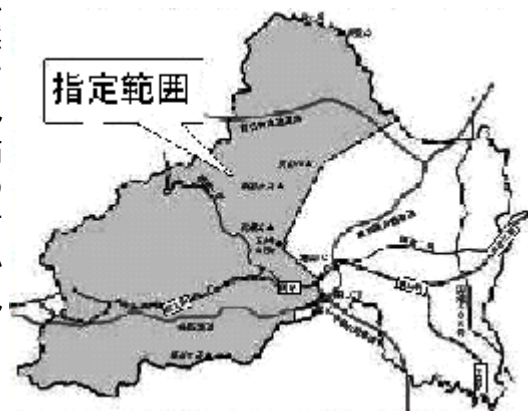
究極の対策を

野登山のときは市民あげての反対で業者が取り下げましたが根本的な対策をしないと何度でも繰り返すことになるので、市の半分以上を鉱区禁止区域に指定してほしいと、県から国に申請してもらいました。国は今年の5月に関支所で公聴会を開き利害関係者の公述と現地調査をしました。市は「この地域は、市民の水道の水源であり、カモシカやネコギギなどの希少動植物の生息の場である。」「鈴鹿山系の景観は、一度失えば元に戻らない資産である。」と訴えました。また、三重大の朴教授は、「環境保全重視型の社会では、その意思を尊重すべき。」と禁止を求めました。一方、業者を代表して三重県鉱業会からは広範囲に規制しすぎていると反論しました。

画期的な判断が下る

このたび国の機関、公害等調整委員会は三重県と亀山市の主張を認め申請区域を鉱区禁止にしました。県内での鉱区禁止地域は伊勢神宮など4箇所ありますが、市の半分以上に及ぶ広範囲の指定は異例であり画期的な結論です。他市の自然保護団体からも「亀山市がうらやましい。」「見習わなければいけない。」「行政がそこまでやったのが驚きだ。」との声が寄せられています。野登山への試掘権の申請が公表されて以来、6年間の粘り強い施策によりようやく終止符が打たれました。今回の指定は行政の手法でなければできなかったことです。しかしその影には多くの市民の強い思いがあり、日常活動があつてのことです。これからもかけがえのない亀山の自然を子々孫々に残せるよう市民と行政がそれぞれの役割を活かして活動していきましょう。

(伊藤幸一)



**市民交流の日** レポート 6月21日(月) 19:30～21:30 市民協働センター「みらい」**6月のテーマ：家庭でできる温暖化防止方法(その2)**

- まず、森林・林業室より「エコライフチェック15」の解説をしていただきました。
- ・二酸化炭素を減らす具体的な取り組みとして、市民のみなさんに「エコライフチェック15」に参加していただきたい。
 - ・「エコライフチェック15」に今年度から3年間取り組んでいただきたい。
 - ・現在、市民の省エネ行動実施率は、50%だが、今後70%に持っていきたい。
 - ・亀山市は活発な企業活動のため、企業が出す二酸化炭素の比率が多くなっている。
 - ・二酸化炭素を多く排出している企業には、今後、二酸化炭素の削減に取り組んでいただく。
 - ・亀山市では、60万tの二酸化炭素削減を目標としており、そのうち、57万tを事業者が、その残り3万tのうち1.45万tを市民のみなさんに減らしていただきたい。
 - ・「エコライフチェック15」に申し込んでいただければ、何をすればいいのか説明に伺うのでお声をかけていただきたい。

まとめ

- ・「エコライフチェック15」は、団体でも取り組んでもらえるが、個人参加の方が取り組みやすいので、おさそい合わせの上ご参加ください。
- ・年度末に表彰や記念品贈呈も考えているので、ぜひ多くの方に参加してもらいたい。

参加者の意見

- ・エコライフは人ごとだと思っている人が多い。「あなたも加害者、私も加害者。」とすることが必要。
- ・生ごみや、落ち葉などは、ゴミに出さず堆肥にすればいい。
- ・まずは「エコライフチェック15」に挑戦してみるのが必要では。実行してみて改善点が出てくればまた変えればよい。
- ・亀山城多門櫓の消灯イベントはPRと盛り上げが足りないのではないかな。もっと市全体で取り上げていくべきだ。
- ・自販機は1台で1家庭分の電気を消費している。ほんとうに自動販売機は必要なのか。
- ・ひとつの部屋で家族が一緒に過ごせば、二酸化炭素の削減に効果がある。
- ・鈴鹿市では、電気料金などをエクセルに記入して市に送り、市が集計する方法がある。
- ・鈴鹿市では、規模を縮小して200人くらいが参加しており、狭く深く取り組んでいる。
- ・亀山市では、エコライフの取り組みを広く浅く実行したい。

まとめ

- ・これからの人生がある若い人に、汚い地球を渡せない。小さなことから努力しよう！



この集まりは、毎月21日に(土日曜、祝日関係なく)19時30分から21時30分に「みらい」で開催しています。申し込み無しで、誰でも自由に参加できます。聞くだけの人も大歓迎です！ぜひ、一度お越しください。

8月21日(土)のテーマ：“平和”について考えよう 19時30分～21時30分です。

どなたでも自由に気軽に参加できます。あなたの想いをお話してください。

～ 輪を広げましょう！(^o^) ～



8/14

池山かんこ踊り 夏祭り

亀山市の無形文化財である『池山かんこ踊り』の夏祭りを開催します。みなさん是非お越しください。また、かんこ踊りの「踊り子」「ホラ貝」「歌い手」「準備係」「手踊り」を募集しています。「一度やってみたいな」と思う方はご連絡ください。

と き：8月14日(土) 午後7時～午後9時

ところ：永源寺

主 催：池山かんこ踊り保存会

協 賛：池山自治会

問合先：TEL 090-3254-5725 (若林)



8/19

夏休み親子お菓子作り教室

7年前、「障がいのある我が子の自立の為にまず親が勉強」と始まったお菓子やパン作り教室。

毎月第3木曜日に障がいの有無にかかわらず一緒にお菓子やパン作りを学び、障がい者と健常者が共に働く喫茶店を作ろうと夢は広がっています。

夏休みですので、お子さんの参加もお待ちしています。

と き：8月19日(木) 午前10時～午後2時30分

ところ：総合保健福祉センター「あいあい」 2階栄養指導室

講 師：中川 緑先生

内 容：チョコレートマフィン&クッキー作り(軽食付き)

参加費：一人500円(小学生以上対象)

定 員：20名(先着順)

託 児：3名(先着順) 一人200円(別途必要)



小学生のお子さんは、親または親に代わる方と一緒に参加をお願いいたします。

材料費はいただきます。一緒においしいお菓子と食事をいただきましょう。

兄弟・姉妹の参加でボランティアが必要でしたら、お知らせ下さい。

中学生以上の障がいのある方で身辺について自立されている方はひとりで参加できます。

当日、障がい児(者)・小学生と一緒にお菓子を作ってくださいるボランティアの方も募集しています。一緒にお菓子も食べましょう。(材料費：500円は徴収させていただきます。)

申込方法：住所、参加者氏名、子どもの学年、電話番号を電話かFAXにてお知らせください。

申込先：ぽっかぽかの会 TEL・FAX 83-4956(浜野)

E-mail: y_hamano@kpa.biglobe.ne.jp

HP: <http://pokkapokawebsite.web.fc2.com/>

8/22

第7回「峰の月」誕生の地邦楽コンサート



都山流尺八本曲「峰の月」誕生の地(加太梶ヶ坂)邦楽演奏会を昨年に引き続き、下記のとおり開催します。正面に名峰「錫杖ヶ岳」を眺め、東の「伊勢の海」より出る月(十三夜の月)をめでながら、邦楽の演奏をお楽しみください。

と き：8月22日(日) 午後6時30分～

ところ：国民宿舎「関ロジ」屋上(雨天の場合は大広間)

入場料：無 料

問合先：国民宿舎「関ロジ」 TEL 96-0029

「峰の月」誕生の地邦楽演奏会実行委員会事務局 TEL 090-2314-8068(一見)



あのひと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などで活動している方に、活動を始めたきっかけや活動の内容、今後の展開、これから活動を始める方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

ぎんこう まさこ
今月は、『吟行俳句会』の 豊田麻佐子さんです。

私たちは俳句グループの一つ、「吟行俳句会」です。吟行俳句とは、出向いたその触れた風景を俳句にまとめることを言います。

大阪にある吟行俳句会の結社「南風」に属し、南風三重支部として市内には亀山句会グループがあります。それぞれ月1回の句会を開いており、南風三重支部の平川堯子先生に指導して頂いております。

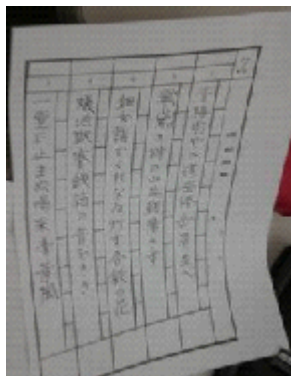
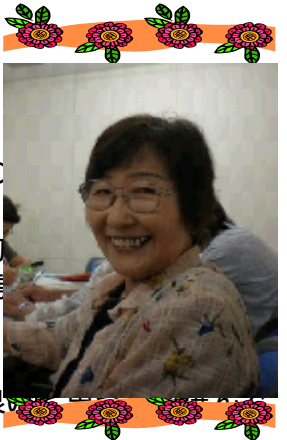
一回につき一人3句から7句を作って持ち寄り、無記名で俳句が回され、自分が良披露します。そして、講評していただきます。

メンバーが俳句会に入会するきっかけは、亀山西小学校P.T.Aサークルや市の俳句講座など様々です。現在、市の芸術文化協会の俳句部に属する人は60人余りですが、毎月句会に出席するのは30余名、各地区句会に出席するのは15名余りです。年代も、40代から80代まで様々です。

俳句というと皆さんは一步引かれますが、俳句を作り始めると今まで気にも止めなかった草花の美しさや野川の水音の変化等、身近に感じる事ができて楽しいです。新しい発見を求めて老若男女、誰でも紙とペンさえあれば参加できるのが俳句グループです。

各地区のコミュニティセンターや市民協働センター「みらい」を利用しています。活動の場としては、毎月第一土曜日の午前9時30分より城西コミュニティにて句会がありますので、一度のぞいてみて下さい。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

問合せ先：TEL 82-4680（豊田）



活動の様子(みらいにて)





6月イベントからのレポート

うたごえ喫茶盛り上がる

6月19日の夏至の日、天候が心配な中、キャンドルナイト2010が東町の商店街で開催されました。あいにくキャンドルナイトは雨で中止になりましたが、市民協働センター「みらい」でうたごえ喫茶が開催され、子どもたちも含め70人近くが集まりました。ハーモニカクラブ「アンダンテ」の皆さんのリードで、今の教科書から消えた文部省唱歌や昭和30年代のヒット曲をみんなで歌って楽しみました。九州から来訪中の車椅子レクダンス普及会の理事長も一般参加されました。



主催：夏よこいまつり実行委員会

富士宮やきそば学会会長講演



7月3日、市民活動講座として富士宮焼きそばの名を全国に広め、B1グランプリの初代優勝者で今日のご当地グルメブームの仕掛け人でもある渡辺会長を迎え講演会を開催しました。

渡辺会長は、10年前からご当地グルメ「富士宮焼きそば」を素材に市民活動でまちおこしに取り組み始め、現在では、地元の高齢者を雇うことができる株式会社の代表取締役です。渡辺会長は講演の中で、「ご当地グルメはうまいのは当たり前。広域的に認知されるようにPRするために

は、『面白い』『楽しい』『怪しい』『ダジャレやオヤジギャグ』などといった人の興味をそそる言葉を創りだすことが効果的」とお話しされました。

富士宮市では毎日、東京のはとバスが富士宮焼きそばを食べることを目的とした「富士宮市観光ツアー」の一行が訪れ、大きな経済効果を産み出しているそうです。

また、富士宮焼きそば学会のノウハウを活かして富士宮ニジマス学会を誕生させ、鱒(ます)コットガール、鱒バーガーなどニジマスも売り出し、市の魚として認定してもらうなど市の理解も得られて活動しているということでした。

主催：市民活動講座企画スタッフ



亀山みそ焼きうどん新マップに掲載するお店募集中

まちおこし市民グループ亀山みそ焼きうどん本舗では、新マップの作成に取り組んでいます。我が店舗でも「亀山みそ焼きうどん」を販売している又は販売しようと思ってみえる方は下記までご一報ください。

携帯に付いているカメラで読み込んでね。

携帯サイト用QRコード

かめみちゃん

亀山みそ焼きうどん本舗が監修した、ご当地グルメ「亀山みそ焼きうどん」が大手の食品会社の手により市場デビューしました。7月からサークルKサンクス店1500店舗やマックバリューにて「亀山みそ焼きうどん」が販売されています。これにより家庭でも簡単に亀山みそ焼きうどんが楽しめるようになりました。

しかし、市内の飲食店で多くの人に本物の味を食していただくために、新マップを作成します。「亀山みそ焼きうどん」でまちづくりに取り組む亀山みそ焼きうどん本舗の活動に協賛していただけるお店を募集しています。

問合せ先：亀山みそ焼きうどん本舗 TEL 090-8550-8318(伊藤)



8/17,18,19

パソコン教室(中級者向け) 受講者募集

インターネットを使って、あなたの市民活動の幅を広げませんか。
市民活動者向けのパソコン教室を開催します。人数に限りがございますので、申込みはお早めに!

- とき・内容: 第1回 8月17日(火) 午後2時～4時(受付開始:午後1時30分)
そもそもブログとは?(ブログの基礎講座)
第2回 8月18日(水) 午後2時～4時(受付開始:午後1時30分)
自分たちの活動をブログで紹介してみよう
第3回 8月19日(木) 午後2時～4時(受付開始:午後1時30分)
デジカメで撮った写真をアップしてみよう

1回だけの参加もできます

ところ:市民協働センター「みらい」 1階多目的ホール

講師:NPOパソコンサポート亀山 伊藤 幸一氏

対象者:市民活動をしている人、もしくは今後市民活動をする予定のある人で、パソコンで文字の入力ができる人

参加費:無料

持ち物:ノートパソコン一式(貸出可)、デジカメ(メモリーカード入りの携帯でも可)

定員:25人(先着順)

申込開始日:8月2日(月)午前9時

申込先:市民相談協働室 TEL 84-5008

市民協働センター「みらい」 TEL 84-5800

**ワイワイがやがやフェスティバルのスタッフを募集します**

として、「何かな...」「何かやってみたいけど...」「仕事以外に生きがいを感じることをしたいな...」そんなあなたの出番です!決まっているのは、フェスティバルの日と場所だけ。創り出すのはあなたです。ワイワイがやがやと気楽に一日楽しく話し合うフェスティバルの企画・運営をしてみませんか。

まずは、お気軽にお電話ください。

問合せ先:市民部 市民相談協働室付 NEW市民交流会実行委員会
TEL 84-5008

**市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています**

詳しくは、市民相談協働室(Tel 84-5008、Fax 82-1434、Email:shimin@city.kameyama.mie.jp)
又は、市民協働センター「みらい」(Tel 84-5800、Fax 84-5801、Email:mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp
東町一丁目8番7号)までご連絡ください。

編集作成:「きらめき亀山21」広報部(問合せ先:亀山市市民部市民相談協働室〒519-0195三重県亀山市本丸町577番地)

市民活動ニュース配置場所:毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあい交流センター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康づくり関係センター・青少年研修センター・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・亀山駅・百五銀行亀山支店・市民のショップねこの館・茶気茶気・オアシス館・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)

ホームページ <http://shimin-kyoudo.sakura.ne.jp/kirakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/>
「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。